



# 公民館図書だより

北塩原村公民館 令和6年9月 第41号



## 村で気軽に英会話？！

地域おこし協力隊の金さんが講師を務める英会話教室「えいごではなそ」をご存知ですか？アットホームな雰囲気、気さくな金さんと楽しく会話の練習ができるのが魅力の教室です。

関連して、英語を気軽に学んでみたいという人におすすめの本を紹介します。

『SHERLOCK で身につく英文法』

南谷 三世・著 KADOKAWA

『日常のリアルなひとこと ためぐち英語』

Thomas K. Fisher・著 高橋書店

『くだらない日常もネイティブみたいに』

話せちゃう 細かすぎる英会話フレーズ』

Kay & ZooKatsu KADOKAWA

ちなみに、次回の「えいごであそぼ」は、下記の日程で開催します。

9月26日(木) 18:30～自然環境活用センター

9月27日(金) 18:30～生涯学習センター

お申込みは、32-3180（磐梯山ジオパーク協議会事務局：金さん）までお願いします。お気軽にご参加ください。



『存在のすべてを』

著／塩田 武士  
朝日新聞出版

村内在住の方のおすすめ、

『存在のすべてを』

著／塩田 武士 朝日新聞出版 です。

平成3年12月、同時に起きた2件の誘拐事件は、同一グループの犯行とみられるものの、2件とも未解決のまま、後に時効を迎えることとなります。

誘拐された子どものうち、1人は翌日に無事保護されたものの、もう1人は3年後に祖父母の家に戻り帰ってきました。

空白の3年間に何があったのか…。卑劣な人間のために狂わされた、善良な人々の人生と才能にやるせなくなる一方で、極限の状態でも育まれる愛に胸を打たれます。

最後まで読者を引きつける筆致で、あっという間に読了してしまいました。

おすすめしたい本がありましたら、公民館図書室までお知らせください。  
図書だよりで紹介します。



## 今月のミニ展示

今月の特集展示のテーマは「人生100年時代のエッセイ」です。「老いとは？」「人生とは？」人生の経験と知恵、ユーモアが詰まったエッセイは、シニア世代だけでなく、あらゆる世代の人におすすめです。



## 新しい本が入りました！



直木賞受賞作『ツミデミック』(著・一穂ミチ)は、すでに貸出可能になっております。合わせてご覧ください。

芥川賞受賞作をはじめ、話題の新刊を購入しました。ぜひご利用ください。

書名	著者名	出版社
宙わたる教室	伊与原新	文藝春秋
サンショウウオの四十九日	朝比奈秋	新潮社
バリ山行	松永 K 三蔵	講談社
百年の孤独	ガブリエル・ガルシア=マルケス	新潮文庫
わすれていいから	大森 裕子	KADOKAWA
もうじきたべられるぼく	はせがわゆうじ	中央公論新社
まいまいつぶろ 御庭番耳目抄	村木 嵐	幻冬舎
なぞとき	畠中恵	新潮社
バタン島漂流記	西條奈加	光文社
登山と身体の科学 運動生理学から見た合理的な登山術	山本 正嘉	講談社
くだらない日常もネイティブみたいに話せちゃう 細かすぎる英会話フレーズ	Kay & ZooKatsu	KADOKAWA
わたしたちの担うもの	アマンダ・ゴーマン	文藝春秋

## 今月のおすすめ 児童書・えほん

### 児童書

#### 『目でみるえいごのずかん』

おかべたかし ほか・文 東京書籍

例えば「小さい」を表すとき、「little(リトル)」と「small(スモール)」をどう使い分けるのでしょうか。この本では、よく聞く英単語の意味を、写真で具体的にイメージできるように書いてあります。だいたい1ページに1つの単語なので、勉強するというより、見て楽しむことができますよ。

### えほん

#### 『こんとあき』

林明子・作 福音館書店

あきが生まれた時からずっと一緒に、ぬいぐるみのこん。ある日、こんの腕がほころびてしまいました。遠くのおばあちゃんの家に行って、直してもらうことにしたのですが、おばあちゃんの家まで行く途中でたくさんトラブルが起きてしまいます。

おばあちゃんと、こんのやさしさが素敵です。



<お問い合わせ> 北塩原村公民館 Tel 23-5236

生涯学習センター図書スペース 9:00~17:00(土・日・祝休館)